

財務省第2入札等監視委員会 平成30年度第1回定例会議審議概要

開催日及び場所	平成30年9月21日（金） 東北財務局7階第一会議室	
委員	委員長 青木雅明（東北大学会計大学院長） 委員 高木龍一郎（東北学院大学法学部法学研究科教授） 委員 成田由加里（公認会計士）	
審議対象期間	平成30年4月1日（日）～平成30年6月30日（土）	
抽出案件	4件	（備考）
競争入札（公共工事）	1件	契約件名：福島税務署空調設備改修その他工事 契約相手方：株式会社中山組（法人番号 3410001001985） 契約金額：123,120,000円 契約締結日：平成30年5月22日 担当部局：仙台国税局
随意契約（公共工事）	一件	
競争入札（物品役務等）	3件	契約件名：庁舎機械警備請負業務 契約相手方：セコム株式会社（法人番号 6011001035920） 契約金額：14,035,680円 契約締結日：平成30年4月2日 担当部局：東北財務局
		契約件名：物件調書等作成業務（単価契約・青森県分） 契約相手方：土地家屋調査士三浦達夫事務所（法人番号 - ） 契約金額：2,332,800円 契約締結日：平成30年5月7日 担当部局：東北財務局青森財務事務所
		契約件名：冷暖房用燃料の購入（グループ4） 契約相手方：株式会社タムラ（法人番号 9420001012720） 契約金額：1,140,318円 契約締結日：平成30年4月2日 担当部局：仙台国税局
随意契約（物品役務等）	一件	
応札（応募）業者数1者関連	2件	※ 競争入札（物品役務等）庁舎機械警備請負業務に同じ ※ 競争入札（物品役務等）冷暖房用燃料の購入（グループ4）に同じ
委員からの意見・質問、 それに対する回答等	意見・質問	
	次葉のとおり	回答
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>【事案1】 契約件名：福島税務署空調設備改修その他工事 契約相手方：株式会社中山組 （法人番号 3410001001985） 契約金額：123,120,000円 契約締結日：平成30年5月22日 担当部局：仙台国税局</p> <p>落札率が高かった要因は何か。</p> <p>入札参加者が少なかった要因は何か。</p> <p>【事案2】 契約件名：庁舎機械警備請負業務 契約相手方：セコム株式会社 （法人番号 6011001035920） 契約金額：14,035,680円 契約締結日：平成30年4月2日 担当部局：東北財務局</p> <p>入札を辞退した者の理由は何か。</p> <p>既に警備機械を設置している前回契約業者が有利となることはないか。</p> <p>5庁舎の一括調達を分割すれば入札参加業者が増えるのではないか。</p>	<p>落札業者が入札金額を積算するに当たり、過去の落札状況を分析したこと及び空調設備の当局積算額とメーカーの落札業者に対する見積額との差が少なかったことが主な要因と考えている。</p> <p>入札参加を辞退した業者からは、下請業者を確保できない、又は他の現場が先に決まり自社の技術者が不足していると聞いており、繁忙期に重なったことが主な要因と考えている。</p> <p>別の業務を受注したことから人員確保が困難となったためや、営業範囲の関係で対象物件の全てを網羅することが困難なためとのことであった。</p> <p>新たに警備機械を設置する仕様であるため、前回契約業者が有利となることはない。</p> <p>本件仕様に対応できる業者は複数いることから、スケールメリット等を考慮し一括調達している。</p>
<p>【事案3】 契約件名：物件調書等作成業務（単価契約・青森県分） 契約相手方：土地家屋調査士三浦達夫事務所 （法人番号 ー ） 契約金額：2,332,800円 契約締結日：平成30年5月7日 担当部局：東北財務局青森財務事務所</p> <p>入札参加者が少ない理由は何か。</p> <p>入札参加するために特別な資格が必要なのか。</p>	<p>物件調書の作成のためには、調査等に労力や時間を要することから敬遠されているのではないかと考えている。</p> <p>不動産に関する知識や測量の技術が必要であることから、「土地家屋調査」や「測量」の競争参加資格を有する者のほか、「調査・研究」や「その他」の競争参加資格を有する者のうち、宅地建物取引士及び測量士補以上の資格を有する者が業務に従事することができる者としている。</p>

意見・質問	回答
<p>【事案4】 契約件名：冷暖房用燃料の購入（グループ4） 契約相手方：株式会社タムラ （法人番号 9420001012720） 契約金額：1,140,318円 契約締結日：平成30年4月2日 担当部局：仙台国税局</p> <p>入札参加者が1者である要因は何か。</p> <p>県単位でのグループ分けの検討は行ったか。</p> <p>【総評】 審議した4件の事案に係る入札手続及び入札は、適正に行われたと了解した。</p>	<p>参加しなかった業者からは、仕様書に掲げる納入場所に対応できないと聞いており、配達地域の問題が要因と考えられる。</p> <p>県単位でのグループ分けも検討したが、配達地域や競争性を考慮すると、青森県内を3つのグループに分ける必要があった。</p>